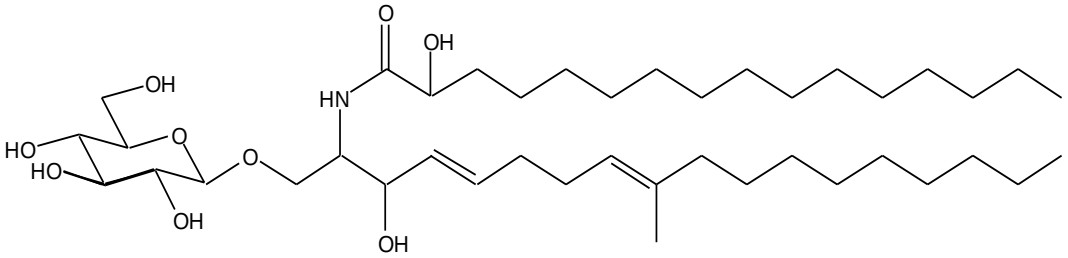
微生物培養残渣、各種キノコ、各種藻類の成分の分画、分取方法の確立と構造解析

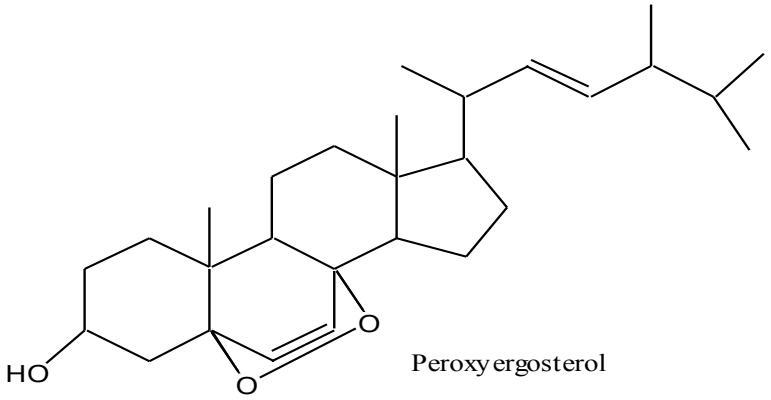
微生物培養残渣中や、キノコ類、海藻には未同定の有用成分が残存していることが予想され、その成分の抽出、分離、分取法を確立し、精製標品の構造を解析した。

培養微生物、キノコ類、海藻から糖質、複合糖質、脂質を分離し、精製するする方法を確立した。それにより、新規な糖脂質やβ―グルカン、キチン、キトサン、トリテルペン、ステロイド、配糖体を精製し、それらの構造をNMR,質量分析機などで明らかにした。特に、キノコ類から菌類特有の糖脂質（図１）やステロイド誘導体（図２）を精製し、それらの構造を同定して各種生理実験に供与した。



GlucosylCeramide (d18:2$^{4t,8e)}$

図１　キノコ由来糖脂質



Peroxyergosterol

図２　キノコ由来過酸化エルゴステロール

賀佐伸省　化学教室
gasa@sapmed.ac.jp